

災害時の「もしも」に備えて今日から始めよう

固 危機管理課 2282

ご家庭での備えは万全ですか？災害時、自助による備えとして最低3日分（推奨7日分）の水や食料などの備蓄をお願いしています。

これは、いざ災害が発生すると、電気・ガス・水道など災害発生からライフラインの復旧まで1週間以上かかるケースがほとんどのため、災害支援物資が届かないことやスーパーやコンビニで食品が手に入らないことが想定されるためです。

食品備蓄の第一歩として、日常的に非常食を食べて、食べたらいきなり買い足すということを繰り返し、常に家庭に新しい非常食を備蓄する「ローリングストック法」をおすすめしています。

非常食

ローリングストック法

最低3日分（推奨7日分）

備える

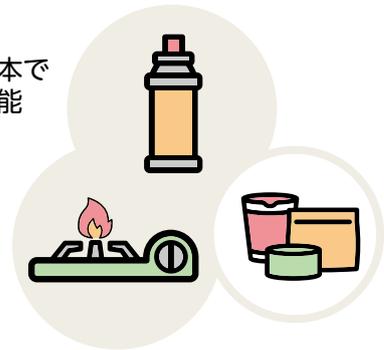


カセットコンロ

お湯を沸かすことができるため、即席麺など食べられる食材の幅が広がります。調理用の水も併せて備蓄しましょう。

ガスボンベ1本で
約60分使用可能

1か月で
15~20本必要



水

4人家族の場合
約84Lが必要



1人1日
約3L

× 家族の
人数分

× 7日分
程度

その他

必要に応じて備蓄しましょう。



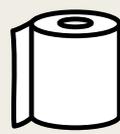
おむつ



ミルク

災害用トイレ

4人家族の場合
約140回分が必要

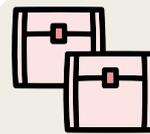


簡易トイレ

1人1日
約5回

× 家族の
人数分

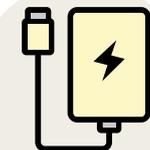
× 7日分
程度



生理用品



常備薬



バッテリー



懐中電灯

清のひとこと — 大島清

いよいよ開催
「ばらサミット」!!

ばら制定都市会議（ばらサミット）は、「ばら」を市町村の花として制定している、またはばらが広く住民に愛好されている地方公共団体で構成されており、全国の29市町が加盟しています。当町も2022年5月に大阪府岸和田市で開催されたばらサミットで加盟が承認されました。

そして、2023年6月に長野県伊那市で開催されたばらサミットにも参加させていただき、伊奈町オリジナルのバラである「伊奈の月」を植樹してまいりました。今ごろ遠くの地で満開に咲いているかと思うと嬉しい限りであります。このばらサミットで2024年の開催地が伊奈町に決定し、全国に伊奈町をPRする絶好の機会になると大変感激いたしました。

さて、いよいよ5月11日(土)・12日(日)に、加盟自治体をお迎えし、伊奈町で、ばらサミットが開催されます。ウエルカム事業の一つで

あります、ニューシャトルの内宿駅からバラ園までの歩道には、ばらサミットをPRする横断幕や街灯へのフラッグ、そしてライオンズクラブからご寄贈いただいたバラのプランターがお客さまを温かくお迎えします。11日(土)には、サミットの開催を記念してバラ園で加盟自治体自慢の色とりどりのバラが植樹されます。町のバラ400種5000株とのコラボレーションも楽しみの一つとなることと思います。ぜひ、ご覧いただきたいと存じます。

伊奈町で全国の自治体をお招きしたイベントが開催されることは、嬉しい限りであります。お客さまをお迎えする立場として、万全の態勢で臨んでまいります。

また、5月3日(祝)からは、毎年恒例のバラまつりも開催されます。

バラの観賞と併せて各種のイベントや物販なども楽しんでいただきたいと思います。皆さまのご来園をお待ちしております。

木造住宅の耐震診断・耐震改修・耐震シェルター補助金

地震災害に強いまちづくりを促進するため、町内で木造住宅の耐震診断・耐震改修・耐震シェルター設置を行う場合、予算の範囲内で補助金を交付します。

☑ 昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造一戸建て住宅（兼用住宅を含む）を町内に所有し、耐震診断・耐震改修・耐震シェルター設置をする町内在住の方

補助額 ▶ ● 耐震診断費用の2分の1（5万円限度）
● 耐震改修費用の23%（50万円限度）
● 耐震シェルター設置費用の2分の1（30万円限度）

☑ 4月1日(月)～10月31日(木)に、町ホームページまたは都市計画課にある申請書にご記入、必要書類を添付のうえ、申請してください。

※令和7年2月28日(金)までに、事業完了の実績報告書を提出してください。

※診断や改修、シェルター設置を実施した後の申請は受け付けできませんので、ご注意ください。

☑ 都市計画課 ☎ 2424



能登半島地震被災地への支援

1月1日に発生した能登半島地震の被災地に、4月1日現在、応急給水活動業務を1回、避難所運営支援業務などを2回、計5名の職員を派遣しました。今後も1日でも早い復興に向けて被災地を支援するとともに、その経験を町の災害対策に活かしていきます。

